

### 3類感染症発生情報（腸管出血性大腸菌感染症）

令和5年第39週：9月25日から10月1日まで

令和5年10月5日

感染症名		腸管出血性大腸菌感染症
届出医療機関		新潟市保健所管内
診断方法		菌検査による（腸管出血性大腸菌 O157：VT1VT2(+)）
届出対象		患者
患者	年代	10歳代
	性別	男
診断年月日		令和5年9月26日
届出年月日		令和5年9月26日
経過等		<p>令和5年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月19日 発熱、倦怠感あり</li> <li>・9月20日 腹痛あり、医療機関受診</li> <li>・9月21日 血便あり、医療機関受診し、便検査実施</li> <li>・9月26日 便検査の結果、腸管出血性大腸菌（O-157：VT1VT2（+））が検出され、医療機関より発生届あり</li> </ul> <p>現在は症状回復。</p>
備考		<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者周辺に腸管出血性大腸菌感染症を疑う症状の者はいない。</li> <li>・現時点では感染源不明。</li> </ul>

#### ◆県内・市内の腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

	令和3年	令和4年	令和5年 ※今回発生分を含む
患者（人）	24（20）	37（14）	36（25）
無症状病原体保有者（人）	3（1）	11（4）	25（4）

※（ ）内は新潟市保健所届出分の再掲

#### <お願い>

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、感染者及び患者家族等について本人が特定されることがないように、人権に格段のご配慮をお願いいたします。

新潟市保健衛生部保健所保健管理課 感染症対策室 025-212-8123（担当：大宮・川崎）

※この件についての、問い合わせは午後5時までをお願いします。